

高出力 (50W) での肺静脈隔離術において至適 Ablation index の検討

1. 研究の対象

2019 年 1 月から 12 月にかけて当院で初回の高周波を用いた心房細動アブレーション治療を行った患者様のうち、術者が岡松秀治であった方

2. 研究目的・方法

現在、高周波心房細動アブレーション治療を行う患者さんには、アブレーションインデックス (Ablation index) と呼ばれる焼灼の程度を評価する数値を目安にして焼灼の時間を決定しています。しかし、どの程度の Ablation index が至適であるのかはこれまでの検討では明らかになっていません。そこで、2019 年初旬は目標を左房前壁 400、左房後壁 360、食道 260 としておりましたが、同年 5 月より岡松秀治が術者である症例に限り、目標値を左房前壁 440、左房後壁 400、食道 260 と変更し、どちらがより至適な Ablation index であるのかを検討することにしております。いずれの設定もこれまでの報告でその安全性が確認されている範囲内のものです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療に関するデータ（手技時間や肺静脈隔離周囲焼灼の 1 回での隔離成功率、焼灼に関するデータ等）とその後の再発率の差に関してこの二つの設定で比較検討します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 岡松秀治
住所 熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号
電話番号 096-351-8000 (病院代表)

以上